

ツキノワグマ対策について

1. 目撃情報の件数（令和2年4月1日～11月19日）
 - （1）市内全域 157件（参考：昨年度4月～10月 31件）
 - （2）地区別 山代地区44件、西谷地区28件、分校地区11件など
市内21地区のうち、16地区から通報あり
2. ツキノワグマ対策実施状況
 - （1）安全パトロールの実施
 - ・市、警察、消防が連携し、通学時間帯から夕方まで切れ目のないパトロールを進めている。
 - （2）クマ捕獲檻の追加設置
 - ・猟友会加賀支部にご協力をいただき、10月28日までにクマ捕獲檻を12基設置（例年は2～3基）
 - ・11月19日、新たに1基を追加し計13基に増設
 - （3）クマ出没防止の環境整備に対する助成制度活用状況
 - ・「クマのエサとなる果実等の除去作業」と「ヤブの刈り払い作業」に対し、1回につき上限10万円を助成
 - 市内全282町内会を対象として案内済みで、11月19日現在で、48町内会から問い合わせがあり、申請数は12町内会である。
 - （4）有害鳥獣捕獲者育成の支援
 - ・捕獲隊である県猟友会加賀支部が、技術力向上を目的に実施する訓練等に係る費用として、上限15万円を助成、あわせて狩猟免許取得支援として一人につき上限3万円を助成する。
 - （5）ドローンを活用したパトロール実施状況
 - ・山代地区の萬松園で実施中。栄螺堂と松籟公園を発着場所とし、毎朝6時30分から7時30分の間で飛行している。
 - （6）市民へのクマ出没や目撃情報の提供状況
 - ・防災メール、フェイスブックには、新たに位置図を添付して24時間体制で掲載し、注意喚起している。
 - ・市街地等にクマが出没した場合は、防災行政無線を活用して対象地区に注意喚起する。
 - ・毎日16時30分には、市内全域の防災行政無線で注意喚起放送を実施している。

令和2年度加賀市職員採用候補者試験の結果について

○令和3年4月1日採用(9月20日 1次試験実施分)

1次試験日	区分	職種	採用予定数	申込者数	合格者数
9月20日(日)	A4	保健師	2名程度	2名	2名
	A5	社会福祉士	1名程度	2名	1名
	A6	管理栄養士	1名程度	6名	1名
	A8	保育士	1名程度	3名	1名
	A9	消防職B (高校卒)	2名程度	6名	3名
		計	7名程度	19名	8名

(参考) 6月25日 1次試験実施分の結果について

○令和2年10月1日付採用

区分	職種	採用者数
B1	一般事務職 (職務経験者)	1名
B8	保育士	2名
B9	児童福祉司	1名
合計	合計	4名

○令和3年4月1日付採用

区分	職種	合格者数
A1	一般事務職	8名
A3	建築技術職	1名
A7	消防職A (大学卒)	3名
B1	一般事務職 (職務経験者)	1名
合計	合計	13名

加賀市医師会から加賀市医療センターへの医師派遣について
(新型コロナウイルス感染症検査体制への協力応援)

新型コロナウイルス感染症第3波による、患者数の急激な増加に備え、今般、加賀市医師会から、加賀市医療センターで行っている新型コロナウイルス感染症疑い患者の行政検査体制について応援の申し出をいただきました。

【概要】

- 加賀市医療センターが行っている新型コロナウイルス感染症行政検査について、加賀市医師会の会員医師15名が交替で医療センターに出向き検査診療応援を行う体制を構築する。
- 加賀市医療センターでは、現在、自院医師1名、自院看護師2名の1チームで、検査診療を行っているが、医師会医師の協力により自院医師の負担を減らすことができる。
- 医師会では週4回（月、水、木、金）当番体制を敷き、医療センターでは検査数の増加状況に応じて応援依頼を行う。

【開始時期】

- 医師会の当番体制は12月から開始